

講義コード		科目区分	基礎教育科目
(フリガナ)	セイジガク	(フリガナ)	タカハシ ノリオ
授業科目名	政治学	担当教員名	高橋 憲夫
英文授業科目名	Politics, Political Studies, Political Science, Science of Politics		
基準年次(開講期)	1年(後期)	履修形態	選択
曜日/時限/講義室	木5限/浅草		
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	講義
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	授業は真剣に受け、全知全能を傾けて勉強しよう。		
授業概要・目的	近代以降の政治学説を概観し、政治学の基礎用語及びテーマについて理解を深め、政治の在り方について考えることのできる力を養うこと。		
到達度評価の評価項目	現代政治を実現し、さらに今もそれを支えている政治理論を一通り概括できること。その上で現実の政治的問題に対して、これからの社会のよりよい政治体制、システムについて考えることができるようになること。		
授 業 計 画			
第1回	ガイダンス：政治学とは何か、その課題及び理論と方法		
第2回	自由について		
第3回	政治権力について		
第4回	国家		
第5回	民主主義の基本理念		
第6回	政治の仕組み		
第7回	選挙		
第8回	民主主義と衆愚政治		
第9回	政治的リーダー論：議員内閣制、大統領制、議会統治制		
第10回	立法府と行政府		
第11回	第三の権力：ミスメディア、圧力団体		
第12回	アーレンド・レイプハルトの民主主義論：分裂社会と多極共存型民主主義モデル		
第13回	ユルゲン・ハーバーマスの公共圏、コミュニケーション論		
第14回	国際関係論		
第15回	まとめ：望ましい政治制度の基礎となる政治学の理論を踏まえて、よりよい社会を構築するために何をすべきか一緒に考えましょう。		
教科書・参考書等	教科書は指定しません。必要な文献は、授業中に適宜、紹介します。		
授業で使用する機器等	P.C.、O.H.P		
予習・復習へのアドバイス	復習がすべての復習主義で取り組むこと。知り得たことは直ぐに調べなおし、自分の考えを発展させること。		
履修上の注意・受講条件等	「政治学」という科目は選択科目です。誰でも履修できますが、本当に学ぶ気持ちで取り組まねば、単位は取得できません。		
成績評価の基準等	期末のテスト80%、授業内小テスト20%。		
メッセージ	政治的な発言、行動は、常に命がけです。政治学の勉強も命をかけて取り組んでほしい。		
オフィスアワー	講義担当日の最初と最後の担当科目の前後一時間は、研究室に居ます。但し、5限は例外で、退室・帰宅します。		
その他			